じりつしえん通信

第２５号（令和５年１２月発行）
発行元：栗原市地域自立支援協議会
連絡先：栗原市市民生活部
社会福祉課内
栗原市築館薬師一丁目７番１号
TEL 0228-22-1340
FAX 0228-22-0340

令和5年度 第2回全体会

令和５年１０月２６日、栗原市役所において令和５年度第２回栗原市地域自立支援協議会の全体会を開催しました。

開催の前に、新たに委員となられた、栗原市社会福祉協議会会長 千田邦雄氏へ委嘱状の交付が行われました。

会議では始めに、会長及び副会長の選任が行われ、二階堂明彦会長、伊東良太副会長が選任されました。

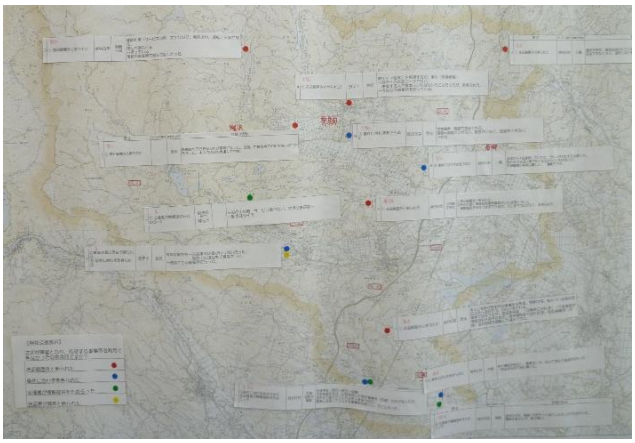
続いて、前年度から各部会でも協議されていた、通所系事業所の送迎に係る課題について、通所事業所を対象としたアンケート調査で見えた現状や、利用者ニーズの実態について相談支援部会より報告がありました。その後、グループワーク形式で各委員がそれぞれの立場から意見を出し合い、現状を把握し、共有することができました。

↑ 全体会の様子

全体会のグループワーク ～地域課題への取り組み～

グループワークでは、栗原市内にある、「通所事業所毎の送迎可能なルートを地図上で確認ができ、視覚化が図れて良かった。」という感想や、インフォーマルなサービスや市民バス等の現在ある資源を有効に活用すること、また、送迎ルートの対象エリアとならない場合、利用者ご自身の持てる力を強みとし、利用者と事業所側が歩み寄る考え方で、利用できる方法を考えていくことも必要ではないかなど、たくさんの意見が出されました。

今回の検討で、今後の栗原市内での障害福祉サービスの課題、展望の一面が共有できた場面になったと感じております。栗原市内における交通の課題はすぐに解決には至りませんが、これからも地域自立支援協議会として、課題解決に向け、協議を重ね、『自分たちが、それぞれの立場でできること』から取り組んで参りたいと思います。



『相談支援部会でまとめた利用者ニーズの実態』
送迎に関する理由で希望する事業所の利用に至らなかった状況を地図上に表示しました。

事業所紹介

令和5年4月開設

シェアワークスくりはら

※共同生活援助　※短期入所　※相談支援

【利用定員】　グループホーム：男性１０名　女性１０名
短期入所：６名

【対 象 者】　１８歳以上６０歳未満の知的、精神、身体の障がいをお持ちの方

【 施　設 】　平屋・個室、地域交流室有

【 特　色 】　住み慣れた地域で安心した暮らしを送れるよう真心をこめて支援します。
地域生活支援拠点として、相談支援や緊急時の受け入れ・対応を行っています。
医療的ケアを要する方の受け入れ・対応も可能です。

【所 在 地】　栗原市志波姫沼崎南沖４６９－３

【問い合わせ先】　シェアワークスくりはら
電話：０２２８－２１－５８５５

栗原市障がい者就労セミナー

１０月１９日、若柳ドリーム・パルを会場に栗原市障がい者就労セミナーが開催され、多くの皆様にご来場いただきました。

基調講演では、『個性を尊重し、共に働くために』と題し、株式会社アイエーオートバックス　管理部長兼人事部長 藤沼 紀行 氏より、日頃の障害者雇用の取り組みや支援で大切にされている事などについて、ご講演いただきました。

シンポジウムでは、企業や就労継続支援事業で働いている障害をお持ちの方、企業及び事業所の支援者の方々にご登壇いただき、日頃の業務や働き続けるためのポイント、目標について発表していただきました。

また、当日は事業所等で作成した作品や商品等の展示販売もあり、賑わいました。

編集後記　担当：千葉

今年は新型コロナウイルス感染症が５類に引き下げとなり、さまざまな制約も緩和し、以前のような生活やにぎわいも戻ってきましたね（*^_^*）全国的に熊の行動範囲が広がり、目撃情報も多く聞かれていますね。熊出没注意です!!　２０２３年はどんな一年だったでしょうか？来年もどうぞよろしくお願いします!(^^)!

「じりつしえん通信」は、栗原市のホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

https://www.kuriharacity.jp/w013/010/010/010/010/010/40642.html